

# 「ふるさと企業のお悩み解決隊」プロジェクト 成果報告書

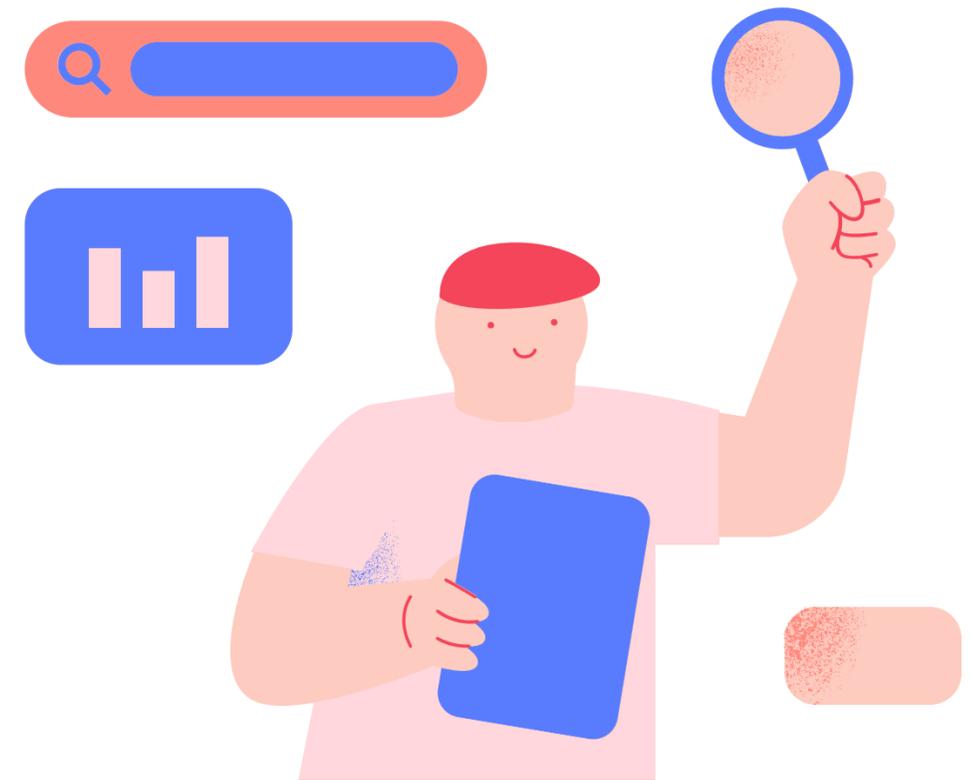
2月13日 縁結びフォーラム

佐々木ゼミ コンサルティングチーム



# 報告内容一覧

- 01 メンバー紹介
- 02 連携企業紹介
- 03 活動内容
- 04 成果



# 01 メンバー紹介

## 株式会社トリコン

大下美咲 福永球馬 前田颯人 吉岡絆奈

## 雲井の里

赤松冴 前田陽日 森洸介

## 石見工業株式会社

澤崎彪我 吉田昂平



## 02 連携企業紹介

### 株式会社トリコン



株式会社トリコン：〒696-0102 島根県邑智郡邑南町中野3825番地8

株式会社トリコンは防弾型LEDランプを専門に製造・販売しています。なんと、あのディズニーランドの電気トリカルパレードのLEDや全国の黄色信号のLEDも製造しています。ただそれだけにとどまらず、島根県邑南町で昔はさかんであった豆腐作りにも近年は力を入れており、「ただうま豆腐」や「かける豆腐」などはナニコレ珍百景でも紹介されました。

## 02 連携企業紹介

### 雲井の里



島根県邑南町にある地域密着型の産直市場で、町内の農家が丹精込めて育てた新鮮な野菜や田舎寿司などの加工食品、花の苗や種を販売しています。

地域住民の日常の買い物の場であると同時に町外から訪れる人々にとっては、邑南町の暮らしや温かさに触れられる交流拠点としての役割も担っています。

ふれあい市場雲井の里：〒696-0101島根県邑智郡邑南町井原825-3

## 02 連携企業紹介

### 石見工業株式会社



石見工業株式会社：〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上7486番地1

石見工業は主に **建築・施工・住宅リフォーム・設計・施工管理**などを手がける会社です。左官集団として40年前に始まり、現在は設計、大工、土木、設備などの専門技術者がそろった**総合施工会社**として地域の建設需要に対応しています。

邑南町内・周辺地域の**公共工事**や**民間建築**を多く施工しており、地域のまちづくりにも関わっています。

# 03 活動内容（トリコン）



## 高校生 × 企業

本活動では、株式会社トリコン、矢上高校、島根県立大学の3つの組織が連携し、企業の課題解決を目指して取り組んだ。活動を進める中で、4つの視点をもとに多角的な検討を行い、全体を通して解決策を考えていった。



## 新パッケージの提案

新パッケージの作成にあたり、商品の特徴が一目で理解でき、消費者の目を引くような独自のデザインを取り入れることにより、まずは商品を手に取ってもらうことを目指した。考案に留まらず、新パッケージでの試験販売を見込んでいる。



## SNS戦略

TikTok、Instagramを活用し、トリコンの認知度をあげられるような動画を投稿した。まずは、最近流行りのダンス動画を撮った。フォロワーが増えたら豆腐の宣伝もしていきたい。

## 03 活動内容（トリコン）



### 商品改善

「吸う豆腐」と「かける豆腐」の売上をあげるために、味付けをすることにした。チョコ、明太マヨ、コーン等色々な味を試作り、提案し、それを元に改善してまた試作するというように活動を行った。試食やアンケートを通して、最終的に梅しそ、ねぎ塩、塩枝豆の3つの味に決定した



### 商品開発

おかずからの脱却をテーマに商品開発を行った。スイーツとして、ティラミスやドーナツなどを発案した。また、豆腐ライスを発案し、お米に代わる新たな主食としての豆腐の可能性を見出すことに成功した。



### まとめ

企業の強みと高校生の柔軟な発想を掛け合わせ、大学生がサポートすることで、多様な視点での課題解決に挑んだ。それにより、コミュニケーション能力の向上や連携の難しさなどを学ぶことが出来た。

## 03 活動内容（雲井の里）



### 高校生 × 企業 現状の課題を議論

本活動では、雲井の里、矢上高校、島根県立大学の3つの組織が協力し、企業が抱える課題を企業と高校生、大学生で考え議論し、持続可能な形について考えた。

また、雲井の里のイベントを考える際は、地域内外の方に来ていただき小さなお子さんにも楽しんで頂けるように協力して案出しやイベントで出品するものなどを考えた。

# 03 活動内容（石見工業）



## 高校生×企業 連携して取り組み

本活動では、石見工業(株)、矢上高校、島根県立大学の3つの組織が協力し、中山間地の建設業の抱える問題への直接的なアプローチを実施した。



## 地方建設業が 抱える問題

現状において、中山間地域の建設業は人的資源の枯渇による持続可能性の低下という問題に直面している。主に、若年層の人手が集まらず、中高年層がその大半を占めている。



## 問題を解決するための 改善策

問題解決にあたり、建設業の仕事の厳しさが課題として挙げられた。その厳しさを払拭するために、業界における魅力を発信する、イベント活動に着手した。

# 03 活動内容（石見工業）



## イベントの実施

イベント実施にあたり、高校生主導で計画、実施要項の作成、運営を実践した。また、石見工業(株)様の協力のもと、多数の企業と連携を取り、地域の小・中学生を対象に魅力化発信のイベントを開催した。



## イベントの実施

イベント実施に際して、小・中学生が普段触れることのない重機体験を提供することで、建設業に対する心理的距離を縮め、将来の担い手育成につなげる活動を実践した。



## まとめ

本イベントにより、小・中学生に対して中山間地域の建設業が地域を支える重要な仕事であるという認識を促すことができ、一定の理解醸成の効果が見られた。また、企業にとっても社会的役割を再確認する機会となり、担い手確保に向けた長期的な取り組みとしての意義が示された。

# 04 成果（雲井の里）



## 雲井の里感謝祭成功

活気あふれる1日になりました。

雲井の里感謝祭では、邑南の地域の方が以外に県外からお客さんが多くみられ、活気あふれる1日になった。高校生は、スイートポテトと豚汁、さつまいもご飯を神田さんは蕎麦打ち体験、蕎麦を販売しました。

また、雲井の里でお買い物をしたら抽選券と引き換えにくじ引きができるという仕組みを作った。その結果、お客さんの購買意欲を掻き立てることができ、売り上げ増感じ貢献できた。



# 04 成果（トリコン）



## 活動の中で得られたこと

高校生の意見を尊重しながらサポートしていく中で、意見や意欲の多様さに対応することの難しさを実感した。この経験を通して、コミュニケーション能力を向上させることができ、高校生や企業と連携することの難しさを学ぶことができた。また、各グループが目標に向かって試行錯誤を重ねていく中で、一筋縄では成果をあげることができないという現実を実感し、目標達成に向けて粘り強く取り組む力をつけることができた。

# 04 成果（石見工業）



## 建築イベント実施による成果

建築イベントという担い手創出活動を実施し、建築業に対する若年層の関心低下や担い手不足という課題を背景に、普段触れる機会の少ない建設機械や建築現場の仕事を「体験」として提供した。重機の操作体験や現場で使われる道具の紹介、現役技術者との交流を通じて、建築業が地域の暮らしや安全を支える重要な産業であることを伝えた。その結果、建築業に対するイメージがアンケートの調査より「大変そうな仕事、汚い、きつい、危険」から「かっこいい・面白い仕事」へと変化したことが確認できた。また、保護者からも「職業選択の幅を広げるきっかけになった」という評価が得られた。本イベントは、即時的な人材確保に直結するものではないものの、将来的な担い手育成に向けた意識形成の第一歩として意義のある取り組みであったといえる。今後は、イベントを継続的に実施することで、建築業への理解を長期的に深めることができることが期待されていく。

ご観覧ありがとうございました。